形式:オンラインセミナー(Live 配信) 補足: Live 配信に加え【見逃し配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃し配信を ご視聴ください(配信期間は 10 日間程度)

ジャンル:知財 講習会コード: t d s 2 0 2 5 1 2 1 5 K 1

発想から特許査定に至るまで、講師の権利化事例を使って、**J-PlatPat の画面操作**や生成 AI のプロンプト入力などのデモ形式で実務ノウハウを伝授。 **官能評価**データの作成や拒絶理由への対応における実践的なテクニックについて、どのように考え、何に留意し、どのような点で苦労したか実務がイメージできるように解説。

# J-PlatPat と生成 AI のデモで体感する食品特許の作り方

## 講師: 福島綜合特許事務所 所長 弁理士 福島 芳隆 氏

大塚化学(株)にて有機合成、新規農薬の研究開発に従事。退職後、特許庁・審査官として化学分野の審査に従事。 その後、大手特許事務所の主任弁理士を経て2016年1月に福島綜合特許事務所を設立。2016年~神戸大学知的財産マネージャー(非常勤)、産官学連携本部 客員教授を歴任。食品、医薬、農薬、化粧品等の化学全般が専門。 「産、官、学」の全てを経験した弁理士という強みを生かし、技術者・研究者に対して、発明の初期段階から権利化商品化に至るまで、強い特許の取得方法、特許調査、研究開発支援等、幅広い綜合的な知財経営支援を行っている。

- ●日程 2025年12月15日(月) 14:00~16:30
- ●受講料 **19,800 円** (税込/テキスト付)

## 1. はじめに

- ・食品特許とは
- ・食品特許の件数
- ・他分野と違う食品特許における拒絶理由の割合
- 2. 食品特許取得までの具体的な実務ノウハウ(生成 AI ツールによる特許抜け探し、拒絶理由通知書対応等含めて) ~J-PlatPat を使用しながら解説~
  - <取り上げる事例>※変更することがございます
    - ・代替食品 (ウニ)
    - ・ビール(発泡酒)

#### 〈解説の要点〉

- ・発明初期段階での試行錯誤(発明の作り方)
- ・特許書類の役割(特許請求の範囲と明細書の構成)
- ・背景技術のストーリー展開の重要性、書き方
- ・課題設定の重要性
- ・先行技術文献の数、選抜
- ・明細書本文の書き方と留意事項
- ・実施例、比較例、参考例、試験例の書き方と留意事項
- ·官能評価 v s 装置評価
- 読み手は誰か?

## 3. さいごに

## <習得知識>

- ●食品特許の基礎知識(書き方、考え方)
- ●生成 AI ツールの種類、雰囲気、良し悪し、活用方法等
- ●特許庁審査官の考え方
- ●弁理士への説明方法、審査官への説明方法
- J-PlatPat の操作、みるべきポイント
- ●官能評価のやり方、装置評価との違い
- ●食品特許におけるアイデアの生み方
- ●発明初期段階から特許出願までの仕上げ方
- ●進歩性の出し方、サポート要件・実施可能要件の考え方
- ●拒絶理由通知に対する上手な対処方法
- ●審査官との面接テクニック
- ●出願戦略、権利化戦略

### <講義概要>

本講習会では、元特許庁審査官(化学・食品分野)としての審査経験、食品・化学大手企業での研究経験、さらに国立大学知財部および大手国際特許事務所での知財経験をもつ講師(産官学・研究・知財部・特許事務所の経験を有する弁理士)が、食品特許の成功事例を用い、J-PlatPat の実演を交えながら、権利化方法を一気通賞でご説明します。

特に、官能評価や装置評価を用いた試験例の作り方、表現方法、課題設定、効果の表現方法に着目し実務テクニックをご提案します。

さらに、ChatGPT、Gemini、NotebookLM、Claude、Genspark など各種生成 AI の特徴と活用方法について、拒絶理由対応、翻訳、アイデア探索などの具体的なプロンプト入力を実演しながら紹介します。

## くお申込要項>

## 下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください (※は必須です)

	FAX	$\overline{}$		
03-	6261-7	924		

							05 0201	<u> </u>
申込講	座	2025/12/15   J-PlatPat と生成 AI のデモで体感する食品特許の作り方		受講プラン				
会社名	*							
<b>所在地</b> (請求書等	※ 等の送付先)	₹						
	氏名※				TEL*			
参加者①	所属※				FAX			
					役職			
	Email*				@			
	会員登録	□ 登録する	る □ 登録しない	(登録料・会費は	かかりません。 お得	な割引や会員イベント情報	<b>服等を配信します)</b>	
	氏名※				TEL*			
	所属※				FAX			
参加者②					役職			
	Email*				@			
	会員登録	□ 登録する	る □ 登録しない	(登録料・会費は	はかかりません。 お得	<b>身な割引や会員イベント情</b> 幸	服等を配信します)	
支払方	支払方法※ □ 銀行振込(紙請求書) □ 銀行振込(PDF請求書) □ カード支払い □ 未定のため後日連絡する			絡する				
支払予!	定日※	□ [ ]月 [ ]日ごろを予定している □未定のため後日連絡する						
<b>備考</b> ※			1 された個人情報につ	/ 1 /		k <u>++0 o 15-</u> 40	<b>→~~</b>	· T

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運 用いたします(詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply\_privacy.pdf )。

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

Α	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください				
		送信先:entry@tech-d.jp				
В	E-mail	メール本文に<①【申込講座】②【会社名】③【所在地】④【氏名】⑤【所属】⑥【Email】⑦【TEL】				
	⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください					
С	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください				

- ② お申込受付後、受付完了のご連絡(メールまたはお電話)をいたします
- ③ 請求書等をお送りいたします

## <注意>

- ① お申込後1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
- ② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

#### <方法>

- ①銀行振込 (振込手数料は御社にてご負担願います)
- ②クレジットカード(支払方法はメールでご案内します)

## 【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行		
支店	多摩センター支店 (909)		
<b>口座番号</b> (普) 0973522			
名義	株式会社テックデザイン		

	名 称	株式会社テックデザイン( http://www.tech-d.jp/ )		
主催	住 所	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-12-15 九段大和ビル 3 階		
<b>申込·問合先</b> 電話 03-6261-7920 <b>FAX</b> 03-6261-792		03-6261-7924		
	E-mail	entry@tech-d.jp (申込) /	info@tech-d.jp	(問合)